

5 文法2 副詞・連体詞・助詞の用法

組	
番号	
氏名	

1

主として用言を修飾する副詞について、次の各問題に答えなさい。

- (1) 動作の様子を表す副詞を、状態の副詞といえます。――線部の副詞は述語にどんな意味を与えていますか。後から選んで記号で答えなさい

- ① 祖父はご飯をゆっくり食べる。 []
- ② 海がきらきらと光っている。 []
- ③ いつもこの道であの人に会う。 []
- ④ 危ない、すぐに避難しなさい。 []
- ⑤ 雨がザーザー降っている。 []

ア 頻度ひんどを表す

イ 擬音語ぎおんご

ウ 擬態語ぎたいご

エ 時間関係を表す

オ 様子を表す

- (2) 状態がどのくらいかを表す副詞を、程度の副詞といえます。――線部の副詞が修飾している品詞の名前を書きなさい。

- ① この猫は、やっぱりかわいい。 []
- ② 大きな月がぼっかり浮かぶ。 []
- ③ 海はたいへん静かだ。 []
- ④ もっとゆっくりと歩こう。 []

- (3) 陳述ちんじゆつの副詞は、後に続く言葉が決まっています。――線部の陳述の副詞に呼応こおうするように()の中に言葉を書きなさい。

- ① そのような話は全く聞いたことが()。
- ② それはまるで夢の()時間だった。
- ③ まさか中止にはなる()。
- ④ そんなことはとても信じられ()。

② 連体詞は活用しない自立語で、体言だけを修飾し、連体修飾語の働きをします。次の4つの「 」の中から、連体詞を見つけ「 」に○を書きなさい。

ポイント

- | | | |
|-------------|-----------------------|----------------|
| 「大きな」月が出る。 | 「 <u> </u> 」 | 活用する形容詞の連体形や、 |
| 「大きい」月が出る。 | 「 <u> </u> 」 | 形容動詞の連体形も連体修飾語 |
| 「きれいな」月が出る。 | 「 <u> </u> 」 | の働きをするので、間違えない |
| 「いろんな」月が出る | 「 <u> </u> 」 | ようにすること。 |

③ 次の各文中の「 」——線部の助詞の種類を後から選んで、記号で答えなさい。

- | | |
|--|-----------------------|
| ① 映画を見たり、 <u> </u> 、買い物をしたりする。 | 「 <u> </u> 」 |
| ② このカレーライスは <u> </u> すごくおいしいなあ。 | 「 <u> </u> 」 |
| ③ すばらしい、 <u> </u> これこそ最高の芸術品だ。 | 「 <u> </u> 」 |
| ④ 資料を探しに図書館へ行くつもりだ。 | 「 <u> </u> 」 |

ア 格助詞 イ 接続助詞 ウ 副助詞 エ 終助詞

④ 次の例文中の「 」——線をつけた「ながら」と同じ使い方のものを、後のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

思考力や想像力とは、言葉を手掛かりとしながら論理的に思考する力や豊かに想像する力である。

(「新中学校学習指導要領解説」 国語編より)

- | | |
|---|-----------------------|
| ア あなたたちは、 <u> </u> 見ていながら何もしなかった。 | 「 <u> </u> 」 |
| イ 人は誰でも、 <u> </u> 生まれながらに生きる権利を持つ。 | 「 <u> </u> 」 |
| ウ <u> </u> その無責任さは、いつもながらのことだ | 「 <u> </u> 」 |
| エ <u> </u> 歩きながら、今後のことを語り合おう。 | 「 <u> </u> 」 |

⑤ 次の文の傍線部と同じ意味・用法の「さえ」を使って主語・述語のある短文を作りなさい。ただし、「雨」と「降る」の二語は用いないこと。

せっかく準備していたのに、 雨さえ降らなければ、家族みんなで海水浴に行けたのに。